

大原野研修館の落成祝賀会に伺いました



百次大原野自治会の「大原野研修館」が自治会活動等支援事業交付金を活用して建設され、本年1月31日に落成祝賀会がありました。

薩摩川内市をはじめ、地元議員など多くの方々が出席され、完成を盛大にお祝いしました。

この研修館が自治会の活性化のために利用されることが期待されます。

道路除雪作業について



本年1月24日未明から降り始めた大雪により、県道百次木場茶屋線に10cm以上の積雪がありました。

車両の通行に支障があったことから、翌25日に環境整備公社職員と維持管理JV職員が一緒になって、道路の除雪作業を実施しました。

エコパークかごしま通信

VOL.19

平成28年3月
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
(エコパークかごしま)

「エコパークかごしま安全監視委員会」について



昨年10月27日に第7回「エコパークかごしま安全監視委員会(委員長:平田登基男鹿児島工業高等専門学校名誉教授)」が「エコパークかごしま」において開催されました。

当環境整備公社から産業廃棄物の搬入状況及び環境モニタリングの実施状況について報告するとともに、埋立地(覆蓋施設内)において、実際の埋立状況について説明しました。

会議終了後、平田委員長は「環境モニタリングの結果が全て基準値内で安心した。今後、搬入量が増えていくと思うが、地域の人達が安心して暮らしていけるようしっかりチェックしていきたい。」とコメントされました。



Do-mo! エコパークです

東大谷自治会 和田会長にインタビューしました



最近の自治会活動についてお聞かせください。

平成24年12月、自治会活動等支援事業交付金を活用して整備した自治会館の周辺に、昨年9月、同交付金を活用してフェンスを設置しました。

今、大原野池周辺一帯の公園化事業の話が進んでおり、関連して、今後、自治会でも「ヒマワリ園」の整備などに取り組んで地域の活性化を図りたいと考えています。

一般廃棄物の受入について

昨年11月25日に薩摩川内市から焼却灰等の一般廃棄物の受入要請がありました。当公社としては、「エコパークかごしま」の立地を受け入れていただいた薩摩川内市からの要請であることなどから、これまでの搬入状況や、産業廃棄物を取り巻く状況等を考慮し、要請を受け入れる方向で検討しています。

昨年12月3日に「エコパークかごしま連絡協議会」を開催し、関係4自治会の代表の方々と意見交換を行うとともに、同月6日には関係4自治会の皆様への説明を行い、昨年末までに4自治会の全てから受入について同意をいただきました。

今後は、必要な手続きを行い、円滑な受入体制を整えるとともに、これまで同様、安心・安全を第一とした施設の運営、廃棄物の適正処理に努めてまいります。

【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-0033 薩摩川内市川永野町 6924 番地 11
TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

※この「エコパークかごしま通信」は、当公社ホームページ (<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)でもご覧いただけます。

【編集後記】

最近、朝夕の厳しい冷え込みも緩み、少しずつ過ごしやすい季節に近づいていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。エコパークかごしまは、昨年の12月末で開業から1年が過ぎました。今後とも、皆様にわかりやすい情報提供に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

廃棄物の受入状況について

昨年1月の開業から本年2月末までに約1万2百トンの産業廃棄物を受け入れました。

廃棄物の種類では、がれき類(廃石膏ボードを含む)が約54%、燃え殻が約19%、汚泥が約14%となっています。

廃棄物の種類	搬入量	搬入割合(%)
燃え殻	1,943.11	18.99
汚泥	1,398.00	13.66
紙くず	16.84	0.16
木くず	50.41	0.49
繊維くず	12.26	0.12
動植物性残さ	8.51	0.08
ガラス、コンクリート、及び陶磁器くず	1,019.73	9.97
がれき類	5,562.34	54.36
ばいじん	144.51	1.41
廃プラスチック類	9.02	0.09
鋳さい	67.06	0.66
合計	10,231.79	100.00

地域振興策について



阿茂瀬川では、阿茂瀬橋架替に伴う市道川永野・百次線の付替工事(法面工事)を行いました。

また、勝目川合流点から上流左岸約200mについて、護岸整備を行いました。

視察状況について



本年2月末現在、県内外から約3千人の施設見学を受入れました。

先日は、薩摩川内市ときわ木会の皆さんに、施設の安全性や廃棄物の処理の状況を御見学いただきました。

施設見学を御希望の場合は、電話(0996-21-1220)で日程等を御確認の上、お申し込みください。



県道百次木場茶屋線では、「エコパークかごしま」付近の未整備区間約210mのうち、約150mについて、本年3月末までの予定で、道路整備工事を行っています。

また、「エコパークかごしま」から百次大原野までの道路整備(約1.1km)の測量設計を行いました。

安心安全な施設運営について

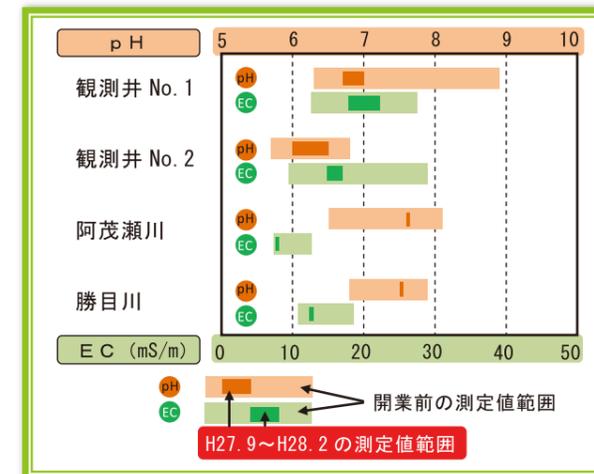


「エコパークかごしま」では、安全パトロールの実施や災害防止協議会の開催、計画的な施設・機器の整備点検を行うことで、作業員の危険防止や施設の適正な維持管理に努めております。

また、毎月の安全目標を定め、実践することで、職員一人一人の安全に対する意識を高めています。

環境モニタリング調査結果について

当会社では、環境保全協定・関係法令等に基づき、処分場の開業前から、周辺環境の測定を実施しています。昨年9月から本年2月までの調査結果について、異常は認められませんでした。



環境モニタリング調査結果

pH(水素イオン濃度)とEC(電気伝導率)は、水質変化の状況をよく示す重要な検査項目です。

今回の調査結果は、開業前の測定値範囲内でした。

他の項目等の詳細な結果については、ホームページに掲載しています。



阿茂瀬川における河川水の採取



採水地点